

第7回 練馬区立上石神井第二保育園運營業務委託事業者選定委員会
会議要点記録

平成25年8月18日（日）午前10時～11時

練馬区役所本庁舎 19F 1906 会議室

出席者：学識経験者2名、有識者2名、練馬区立保育園園長経験者1名、
こども家庭部長、保育課長、事務局（保育計画調整課長）

事業者の選定について

審査基準表の「A 提案書等による審査」、「B 現地調査による審査」、「C 園長候補者等ヒアリングによる審査」の項目ごとに評価し、事業者の選定を行った。

《主な意見》

事業者A

- ・地震対策など、安全管理に配慮している。
- ・障害児保育において勉強会を開催し、熱心に取り組んでいる。
- ・保護者の意見を大事にしてニーズに沿うよう努力している。
- ・園長候補者は園長としての経験はないが、誠実さを感じる。

事業者B

- ・事業者プレゼンテーションは満足のものではなかったが、子どもの年間指導計画に一貫性があり、安定した保育を行っている。
- ・乳児保育や障害児保育について勉強会などにより理解を深め、子どもに合ったきめ細やかな保育を実践している。
- ・安全面や衛生面に十分配慮するとともに、職員の意見を取り入れた民主的な運営を行っている。
- ・園長候補者は園長としての経験が豊富であり、相手の話をよく聞いて保育の姿勢や意図をしっかりと説明できる。

事業者C

- ・安全衛生や個人情報の扱いについて取り決めをし、実践している。
- ・子どもの愛着性を大事にした保育を行い、食育に力を入れている。
- ・環境設定や玩具の充実が望まれる。
- ・園長候補者には柔軟性を感じるが、法人の保育理念などが伝わってこなかった。

事業者D

- ・健康管理や衛生管理が徹底されている。
- ・コーナー設定がされ、玩具類が揃っている。

- ・危機管理面で改善が望まれる。
- ・園長候補者は人柄良く明るいですが、認可保育園での経験が少ない。

評価の結果、二次審査を行った4事業者のうち、3事業者は区の選定基準（1,000点中700点）を満たしていた。その中で、最も総合点が高かった事業者Bの「社会福祉法人敬愛会」を上石神井第二保育園運営業務委託の候補事業者として選定した。